

「体験の風をおこそう」運動[®]

「体験の風をおこそう」運動への協力について

福岡県・佐賀県体験の風をおこそう運動推進実行委員会
(国立夜須高原青少年自然の家)

現在、国立青少年教育振興機構では、他の青少年団体と連携して、子どもたちの健やかな成長にとって体験がいかに重要であるかを広く啓発し、社会全体で体験活動を推進しようとする「体験の風をおこそう」運動を実施しています。

つきましては、皆様方にも是非本運動の趣旨に賛同いただき、日常的・継続的に自然体験・友達との遊び・お手伝い・地域活動・家事手伝いなど、様々な体験活動を推進する機運を高めていただければと思います。

なお、別紙「協力団体申請書」を提出いただきますと「体験の風をおこそう」運動ののぼり旗(図1 例)を配布させていただきます。

「体験の風をおこそう」運動とは

近年、社会が豊かで便利になるなかで、子どもたちの自然体験、社会体験、生活体験などの体験が減少している状況を踏まえ、子どもたちの健やかな成長にとって体験がいかに重要であるかを広く家庭や社会に伝え、さまざまな体験の機会や場の拡充など体験活動の推進についての社会的機運の醸成を図る運動です。

平成22年5月に、松本零士氏(漫画家)を委員長として体験の風をおこそう運動推進委員会が立ち上がり、毎年10月は「体験の風をおこそう推進月間」として、各地域・施設等で様々なイベントが開催されています。



本運動は、福岡県が実施する教育力向上福岡県民運動、青少年アンビシャス運動と連携・協力して実施しています。

< F A X 送信表 >

国立夜須高原青少年自然の家

F A X 0 9 4 6 - 4 2 - 5 8 8 0

T E L 0 9 4 6 - 4 2 - 5 8 1 1

協力団体申請書

団体名	
代表者名	
住所	
連絡先	